

納品書兼請求書

2025 年度 1780

2025年11月10日

セントレー大井川

様

島田防災設備株式会社

登録番号T-4-0800-0101-3080

代表取締役 奥尾卓安

〒 427-0047 島田市中溝町1632-15

TEL 0547-37-6441 FAX 35-6552

請求金額 44,990

上記の通りご請求申し上げます。

見積No.

No	実施日	品名	数量	単位	単価	金額	税率
1	11/1	消防用設備保守点検 総合点検 セントレー大井川下泉分	1	式	40,900	40,900	10

取引銀行	静岡銀行 島田支店	普通 0866817	10%対象計	40,900	4,090
	島田掛川信用金庫 島田本店営業部	普通 1033897	8%対象計	0	0
	スルガ銀行 藤枝支店	普通 3749987	非課税対象計	0	0
	大井川農業協同組合 中溝支店	普通 0052064	合計金額	44,990	

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

令和 7 年 11 月 12 日

静岡県島田消防署長

殿

届 出 者

住 所 静岡県島田市河原 1 丁目 3 番 4 2 号

氏 名 セントレー大井川下泉
管理組合理事長 笠井 高広

電話番号 0547-33-0555

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	静岡県榛原郡川根本町下泉211-11				
	名 称	セントレー大井川下泉				
	用 途	(5) 項口・共同住宅				
	規 模	地上	4 階	地下	階	延べ面積 1354.95 m ²
消 防 用 設 備 等 (特殊消防用設備等) の種類等		消火器具 自動火災報知設備				
※受 付 欄		※経 過 欄		※備 考		
				届出済 静岡県島田消防署 令和 7 年 11 月 12 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	セントレー大井川下泉		防 火 者	笠井 高広	
所 在 地	静岡県榛原郡川根本町下泉211-11		点検実施責任者	島田防災設備株式会社 代表取締役 奥尾卓安 島田市中溝町1632-15 TEL: 0547 - 37 - 6441	
点検種別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画 による点検)	点検年月日	令和7年11月1日～7年11月1日		
設 備 名	点 検 結 果		措置内容	立 会 者	
	判 定	不 良 内 容			
消火器具	良・不良	(1) 10型×12本 内部及び機能に関する点検の対象です。本体取替をお勧めします。		笠井 高広	
自動火災報知設備	良・不良	(1) 警戒No.3 (A棟3階)断線が出ており現在空き回線処理を行っています。 (2) 警戒No.2 (A棟2階)誤作動の為、現在空き回線処理中です。発報しません (3) 警戒No.8 (B棟4階) 405号室、感知器不作動です。 (4) 警戒No.5 (B棟1階) 108号室、戸外表示機不作動です。 (5) 警戒No.6 208号室、奥押し入れ感知器不作動です。 (1)～(3)は調査が必要です。(4)(5)は取替が必要です。		笠井 高広	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	島田市中溝町1632-15			氏 名	前田 祥吾	
社 名	島田防災設備株式会社			電話番号	0547-37-6441	
資格		消防設備士				消火器具 自動火災報知設備
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
(甲)・乙種	4 類	R07年08月18日	第 01203 号	東京都	年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	R06年12月20日	第 02550 号	東京都	年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特	種	年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1	種	年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2	種	年 月 日	第 号	年 月 日		

点 検 者						設 備 名
住 所				氏 名		
社 名				電話番号		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特	種	年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1	種	年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2	種	年 月 日	第 号	年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票													
名 称		セントレー大井川下泉						防 火 管 理 者		笠井 高広			
所 在		静岡県榛原郡川根本町下泉211-11						立会者		笠井 高広			
点検種別		機 器 点 検				点検年月日		令和 7 年 1 1 月 1 日～ 7 年 1 1 月 1 日					
点 検 者		氏名 前田 祥吾				点 検 者 所属会社		社名 島田防災設備株式会社 TEL 0547-37-6441					
								住所 島田市中溝町 1 6 3 2 - 1 5					
点 検 項 目		点 検 結 果						判 定		不 良 内 容		措 置 内 容	
		消 火 器 の 種 別											
		A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	/						/					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	○						○					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	○						○					
	車 輪 (車 載 式)	/						/					
ガス導入管 (車載式)	/						/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その2)

消 火 器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・ 体内 筒等 容器等	本 体 容 器	／						／		
		内 筒 等	／						／		
		液 面 表 示	／						／		
		消 滅 性 状	／						／		
		消 火 薬 剤 量	／						／		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	加 圧 用 ガ ス 容 器	／						／		
		カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	／						／		
		ホ ー ス	／						／		
		開 閉 式 ノ ズ ル ・ 切 替 式 ノ ズ ル	／						／		
		指 示 圧 力 計	／						／		
		使 用 済 み の 表 示 装 置	／						／		
		圧 力 調 整 器	／						／		
		安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排圧栓を含む。)	／						／		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	／						／		
		パ ッ キ ン	／						／		
機 能	サイホン管・ガス導入管	／						／			
	ろ 過 網	／						／			
	放 射 能 力	／						／			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		／						／			
簡 易 消 火 具	外 形	／	／	／	／	／	／	／			
	水 量 等	／	／	／	／	／	／	／			
備 考	* (1) 10型×12本 内部及び機能に関する点検の対象です。本体取替をお勧めします。										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名			
	皿ハカリ	第-D9812号		大和							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
粉末ABC10型 (蓄圧式)	12	12	12	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 設 置 一 覽 表

名 称 セントレー大井川下泉

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票							
名 称	セントレー大井川下泉					防 火 管 理 者	笠井 高広
所 在	静岡県榛原郡川根本町下泉211-11					立 会 者	笠井 高広
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和7年11月1日～7年11月1日			
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL	
	前田 祥吾			島田防災設備株式会社		0547-37-6441	
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名		パナソニック(株) BVJ10115HK		2022年製	
		型 式 等		受第26～14号		#1033740	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検							
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ニカド24V 0.6Ah		○			
	表 示	品評予第13～1号 2022年製		○			
	※端子電圧	27.2 V		○			
	※切替装置			○			
	※充電装置			○			
	※結線接続			○			
受信機・中継器	周囲の状況		B棟階段下		○		
	外 形	P型1級		○			
	表 示			○			
	警戒区域の表示装置		12/15L		○		
	電 圧 計		LED V		○		
	スイッチ類				○		
	ヒューズ類		5 A		○		
	※継電器				○		
	表 示 灯				/		
	通 話 装 置				○		
	※結線接続				×	備考欄(1)記入	
	接 地				○		
	附 属 装 置		戸外表示機		/	備考欄(4)記入	
	※火災表示等	蓄積式			○		
		アナログ式			/		
		二信号式			/		
		その他			/		
	※注 意 表 示				/		
回 路 導 通				○			
設定表示温度等				/			
感知器作動等の表示				/			
予 備 品 等				○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形			○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分			○		
		感 知 区 域			○		
		適 応 性			○		
		機 能 障 害			○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型		差動 定温(再) 熱アナログ	×	備考欄(2)(3)(5)記入	
		分布型	空 気 管 式		/		
			熱電対式・熱半導体式		/		
		感 知 線 型			/		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型		イオン 光電 アナログ	/		
分 離 型			/				
※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/				
※多信号感知器・複合式感知器			/				
遠隔試験機能を有する感知器			/				
発 信 機	周 囲 の 状 況		16面	○			
	外 形		P型1級	○			
	表 示			○			
	押しボタン・送受話器			○			
	表 示 灯			○			
音 響 装 置	外 形		DC24V 10mA 150Φ	○			
	取 付 状 態			○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	○			
※蓄 積 機 能			○				
※二 信 号 機 能			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能			／					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			／					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			○					
備考	* (1) 警戒No.3 (A棟3階)断線が出ており、現在空き回線処理を行っています。 * (2) 警戒No.2 (A棟2階)誤作動の為、現在空き回線処理中です。発報しません。 * (3) 警戒No.8 (B棟4階) 405号室、感知器不作動です。 * (4) 警戒No.5 (B棟1階) 108号室、戸外表示機不作動です。 * (5) 警戒No.6 208号室、奥押入 感知器不作動です。 * (1)～(3)は調査が必要です。(4)(5)は取替が必要です。 専用回路：A階段下							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3		保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器				炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				回路計	3242		ヒオキ
	煙感知器用感度試験器				絶縁抵抗計	3452		ヒオキ
	減光フィルター				普通騒音計	NL-26		リオン

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
4 点検結果の欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）									
名称	セントレー大井川下泉					防火管理者	笠井 高広		
所在	静岡県榛原郡川根本町下泉211-11					立会者	笠井 高広		
点検種別	総合		点検年月日	令和7年11月1日～7年11月1日					
点検者	氏名 前田 祥吾		点検者 所属会社	社名 島田防災設備株式会社			TEL 0547-37-6441		
	住所 島田市中溝町1632-15								
点検項目			点検結果				措置内容		
			種別・容量等の内容		判定	不良内容			
総合点検									
専用回路	A棟1階南		○						
開閉器・遮断器	NFB20A		○						
ヒューズ類			○						
絶縁抵抗	常用100MΩ 非常 MΩ		○						
耐熱保護			○						
備考	絶縁抵抗 感知器回路 0.6MΩ 警報回路 0.7MΩ 表示灯回路 0.7MΩ 附属回路（TA） 0.6MΩ								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	3452		ヒオキ					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。